

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年4月2日(2009.4.2)

【公開番号】特開2005-305145(P2005-305145A)

【公開日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-043

【出願番号】特願2005-85196(P2005-85196)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

A 6 3 F 7/02 3 2 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月16日(2009.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基枠のヒンジ側に遊技盤を斜め前方から挿入し、この遊技盤を回動させつつ前記基枠に装着するようにした遊技機であって、

前記基枠のヒンジ側の枠面に設けられる係止爪と、

前記遊技盤のコーナ飾りの側端部に設けられ、前記係止爪に嵌って前記遊技盤を前記基枠に止める係止溝とを備え、

前記コーナ飾りの前記側端部が、前記遊技盤の盤面後方から前方に向けて盤面の中央側に傾斜する角取り面になっていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記コーナ飾りの係止溝に、前記遊技盤の盤面後方から前方に向かって前記係止爪の先端から離れるように傾斜する逃げ面を設けたことを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項3】

前記遊技盤は、ベニヤ板からなるベース板に合成樹脂製の前記コーナ飾りが取り付けられる構成であって、

前記コーナ飾りの係止溝に、前記ベース板の板面に密着しつつ該ベース板の板面と該係止溝の溝空間を仕切る仕切板が設けられることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の遊技機。